

# 第8編 トンネル

1. トンネル情報の構成	8-1
1-1 構成	8-1
1-2 作成概要	8-2
2. トンネル情報の作成方法	8-4
2-1 作成単位	8-4
2-2 作成タイミング	8-4
2-3 作成者	8-5
2-4 作成内容	8-6
3. トンネル情報の作成定義	8-13
3-1 【削除】基本資料情報	8-13
3-1-1 【削除】基本資料情報の作成	8-13
3-1-2 【削除】添付ファイルの命名規則	8-13
3-1-3 【削除】添付ファイルの作成規則	8-13
3-1-4 【削除】平面図	8-13
3-1-5 【削除】縦断図	8-13
3-1-6 【削除】標準横断図	8-13
3-1-7 【削除】避難通路平面図	8-13
3-1-8 【削除】防災水系図	8-13
3-1-9 【削除】その他資料	8-13
3-2 工事情報	8-14
3-2-1 トンネル基本情報	8-14
3-2-2 【削除】トンネル基本情報資料	8-17
3-2-3 トンネル基本情報2	8-18
3-2-4 付属施設	8-22
3-2-5 内装板詳細	8-29
<del>3-2-6 天井板詳細</del>	<del>8-33</del>
<del>3-2-7 地質・湧水</del>	<del>8-36</del>
3-2-8 支保工方式	8-39
<del>3-2-9 地山等級</del>	<del>8-41</del>
<del>3-2-10 裏込注入工</del>	<del>8-43</del>

<del>3-2-11</del> 吹付けコンクリート .....	8-45
<del>3-2-12</del> ロックボルト .....	8-47
<del>3-2-13</del> 鋼アーチ支保工 ..... ※2022/04/01より入力不要 .....	8-49
<del>3-2-14</del> アーチ側壁 .....	8-51
<del>3-2-15</del> インバート .....	8-53
<del>3-2-16</del> 防水工 .....	8-55
3-2-17 補修概要 .....	8-57
3-2-18 【削除】トンネル補修情報資料 .....	8-58
<del>3-2-19</del> 漏水防止工 ..... ※2022/04/01より入力不要 .....	8-59

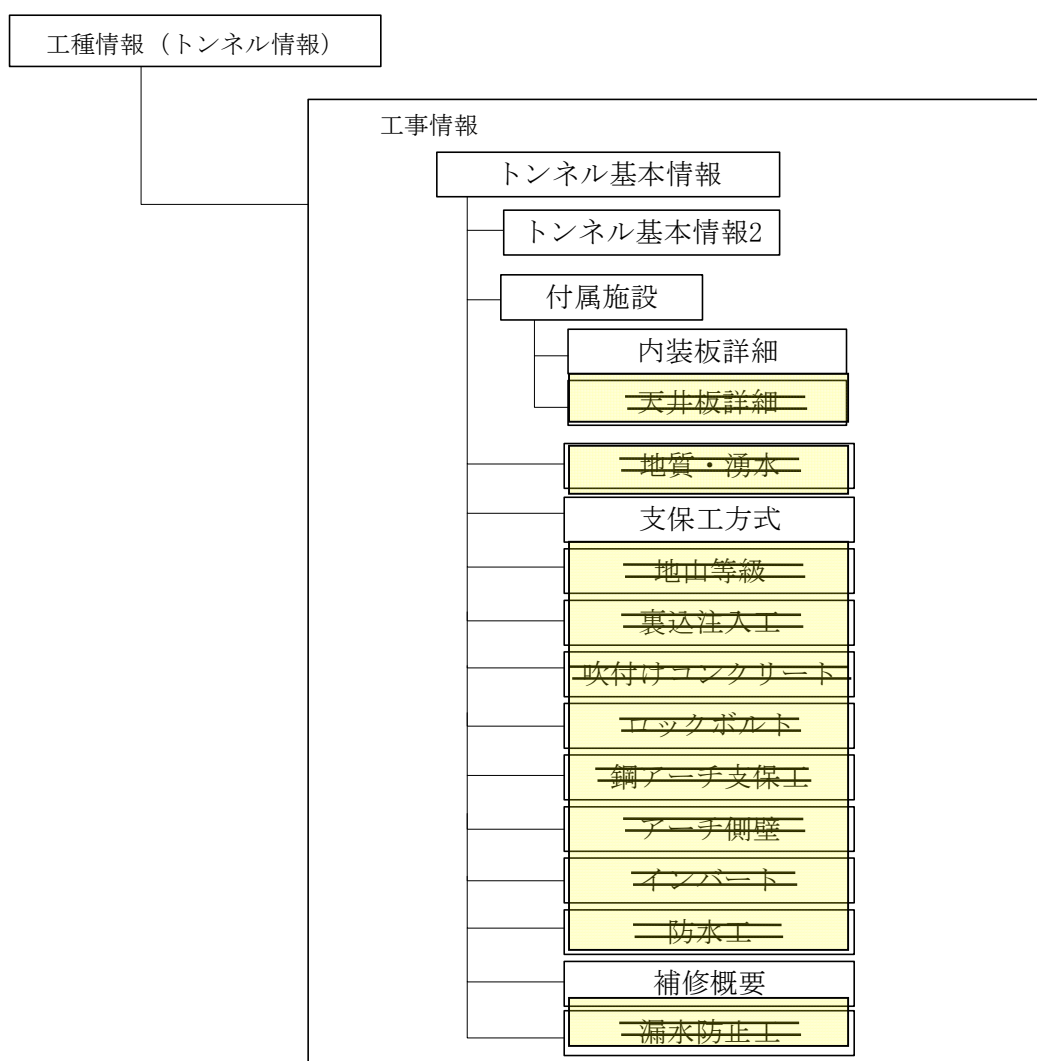
## 1. トンネル情報の構成

### 1-1 構成

トンネル情報とは、トンネル工事の内容を取りまとめたしゅん功書類の1つであると共に、管理部門への引継ぎ資料とするものである。トンネル情報のデータ活用は、高速道路に存在するトンネルの管理・資産状況を把握する上での基礎データとなるものであり重要な情報である。

トンネル情報の構成は、工事記録収集システムでデータ入力（作成）を行う各種情報に分類されている「工事情報」から成る。

なお、工事記録収集システムへのデータ入力の際に参照した 平面図、詳細図等は、必要に応じて監督員に提出すること。



1-2 作成概要

トンネル情報作成に当たり「トンネル基本情報」「トンネル基本情報2」「付属施設」「内装板詳細」「天井板詳細」「地質・湧水」「支保工方式」「地山等級」「裏込注入工」「吹付けコンクリート」「ロックボルト」「鋼アーチ支保工」「アーチ側壁」「インバート」「防水工」「補修概要」「漏水防止工」の各情報がある。基本的なデータ作成区分について次表に一覧表で示す。また、データ作成の際に基本とする考え方を次項、作成単位、作成タイミング、作成者に説明する。作成内容では、各項目でのデータ作成に際し記載しているが「2-1. 作成単位」を踏まえデータ作成を実施すること。

構成データ作成区分表

情報項目	作成単位	作成内容	作成タイミング			作成者			
			建設時	補修時		会社	受注者		
				有	無		設計	土工	トンネル
トンネル基本情報	1トンネル毎	当該トンネルの現在の位置情報を示すもの。	○	○	○	△	-	○	○
トンネル基本情報2	1トンネル毎	完成時上下線区分・完成時ルート区分・トンネル延長・標準断面・防災等級、 <u>主な掘削工法</u> を示す。	○	○	-	△	-	○	○
付属施設	1トンネル毎	トンネルに設置された監視員通路・内装板や天井板の有無、 <u>換気坑</u> ・避難坑・避難連絡坑・集じん機坑を示す。	○	○	○	△	-	○	○
内装板詳細	1トンネル毎	内装板の設置年月、延長、面積、材質、 <u>補修理由</u> 等を示す。	○	○	○	△	-	○	○
<del>天井板詳細</del>	<del>1トンネル毎</del>	<del>天井板の設置年月、延長、面積、材質、補修理由等を示す。</del>	<del>○</del>	<del>○</del>	<del>○</del>	<del>△</del>	<del>-</del>	<del>○</del>	<del>○</del>
<del>地質・湧き水</del>	<del>1トンネル毎</del>	<del>地質区分・湧水・地下水枯渇の有無や地下水補償を示す。</del>	<del>○</del>	<del>○</del>	<del>-</del>	<del>△</del>	<del>-</del>	<del>○</del>	<del>○</del>
支保工方式	1トンネル毎	支保方式・掘削方式・延長を示す。	○	○	-	△	-	○	○
<del>地山等級</del>	<del>1トンネル毎</del>	<del>地山等級区分・延長を示す。</del>	<del>○</del>	<del>○</del>	<del>-</del>	<del>△</del>	<del>-</del>	<del>○</del>	<del>○</del>
<del>裏込注入工</del>	<del>1トンネル毎</del>	<del>裏込注入工を示す。</del>	<del>○</del>	<del>○</del>	<del>-</del>	<del>△</del>	<del>-</del>	<del>○</del>	<del>○</del>
<del>吹付けコンクリート</del>	<del>1トンネル毎</del>	<del>吹付厚・延長を示す。</del>	<del>○</del>	<del>○</del>	<del>-</del>	<del>△</del>	<del>-</del>	<del>○</del>	<del>○</del>

情報項目	作成単位	作成内容	作成タイミング			作成者			
			建設時	補修時		会社	受注者		
				有	無		設計	土工	トンネル
<del>ロックボルト</del>	<del>1トンネル毎</del>	<del>ロックボルト種別・長さ・本数を示す。</del>	○	○	—	△	—	○	○
<del>鋼アーチ支保工</del>	<del>1トンネル毎</del>	<del>鋼アーチ支保工種別・延長・間隔・延長を示す。</del>	○	○	—	△	—	○	○
<del>アーチ側壁</del>	<del>1トンネル毎</del>	<del>覆工厚・延長を示す。</del> ※2022/04/01 より入力不要	○	○	—	△	—	○	○
<del>インバート</del>	<del>1トンネル毎</del>	<del>覆工厚・延長を示す。</del>	○	○	—	△	—	○	○
防水工	防水工種別 毎	防水工種別・シート厚・緩衝材の有無、総面積を示す。	○	○	○	△	—	○	○
補修概要	1トンネルの 1工事毎	補修年月・契約番号・工事概要を示す。	○	○	○	△	—	○	○
<del>漏水防止工</del>	<del>1トンネルの 1工事毎</del>	<del>補修年月・契約番号・補修理由・補修内容・補修箇所数を示す。</del> ※2022/04/01 より入力不要	○	○	○	△	—	○	○

※ 記号の凡例 ○：データ作成 △：一部作成 —：作成無  
 ※ 補修時の「有」「無」は、トンネル形状に変更が生じた場合を示す。

## 2. トンネル情報の作成方法

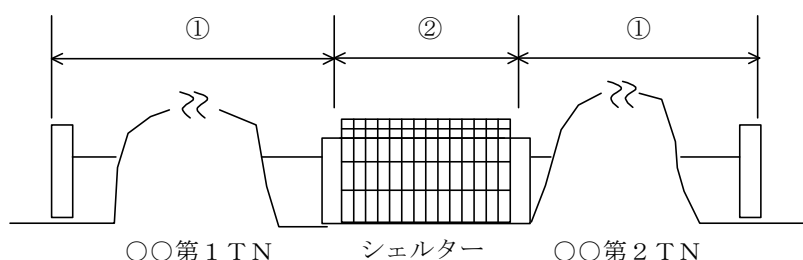
### 2-1 作成単位

対象とするトンネルは、本線等に存在する全てのトンネルとし、1トンネル単位として入力する。

同一名称で異なる2つのトンネルを有す場合には、それぞれ個別に入力する。

なお、本編でのデータの作成対象については、以下に示す区分により各データを作成するものとする。

#### 【トンネルデータの作成単位区分】



※

- ・①の場合は、本編（トンネル）でデータを作成する。
- ・②が環境対策シェルターの場合は、「第14編 環境対策工」でデータを作成する。
- ・②がスノーシェッド・ロックシェッド及びスノーシェルターの場合は、「第17編 土木その他構造物」で各々データを作成する。
- ・②がカルバートの場合は、「第6編 カルバート」でデータを作成する。
- ・上記②のシェルター等が単独で存在する場合も、各々対象の工種でデータを作成する。

### 2-2 作成タイミング

トンネルデータを作成するタイミングは、「建設時」、「補修時（供用後管理段階）」の2つに大別される。

#### (1) 建設時

建設時での工事情報（データ）作成は、各トンネル工事の進捗に合わせて適宜データ作成を実施して、しゅん功検査までに完成させ提出する。

#### (2) 補修時

補修時（供用後管理段階）においては、工事の進捗に合わせ適宜データ作成を実施して、しゅん功検査までに提出する。

なお、直接工事により変更されないが、ほかの要因により変更されている工事情報（データ）についても併せて修正するものとする。

## 2-3 作成者

建設時におけるデータ作成者は、トンネル工事完成時にトンネル(土工)工事受注者が全てのデータを完成させる。

補修時(供用後管理段階)においては、トンネル(土工)工事受注者がデータ作成する。

但し、トンネル(土工)工事受注者では作成できない情報、例えば「防災等級」については、監督員が作成することとする。

## (1) 建設時

作成者	作成内容
監督員	工事内容とデータ内容・件数の確認をする。
トンネル(土工)工事受注者	当該トンネル工事に関する全てのデータを作成する。

## (2) 補修時

作成者	作成内容
監督員	工事内容とデータ内容・件数の確認をする。
トンネル(土工)工事受注者	当該トンネルで実施した工事に関するデータを作成する。

2-4 作成内容

(1) 【削除】

(2) 工事情報

工事記録収集システムに入力する主なデータ項目は、以下のものがある。

情報名	主な項目
トンネル基本情報	道路名、上下線区分、ルート区分、完成暫定区分、IC名（自・至）、トンネル名、建設・支社局、建設・工事事務所、測点、設置箇所、連絡等施設名、休憩施設名、供用年月日
トンネル基本情報2	完成時上下線区分、完成時ルート区分、車線数、トンネル延長、進行方向、 <del>最大土かぶり厚、坑口の標高（起点側・終点側）、</del> 標準断面種別（上半半径）、スプリング高、防災等級、 <del>主な掘削工法、</del> 契約番号
付属施設	監視員通路（走行側）有無、 <del>監視員通路（走行側）幅員、監視員通路（追越側）有無、監視員通路（追越側）幅員、</del>
内装板詳細	建設補修年月日、設置区分、測点、延長、面積、材質区分、下地構造区分、路面からの高さ、内装板の高さ、 <del>補修理由、補修内容、</del> 契約番号
天井板詳細	建設補修年月日、設置区分、測点、材質区分、 <del>補修理由、補修内容、</del> 契約番号
地質・湧水	<del>地質区分、延長、湧水_測定年月、湧水_入口（湧水量・利用有無・利用状況）、湧水_出口（湧水量・利用有無・利用状況）、地下水_枯渇の有無、地下水（支障・支障種別・補償）、</del>
支保工方式	番号、支保方式、掘削方式、延長
地山等級	番号、地山等級区分、延長
裏込注入工	番号、裏込注入種別、数量
吹付けコンクリート	番号、吹付厚、延長
ロックボルト	番号、 <del>※2022/04/01より入力不要</del> 種別、長さ、本数
鋼アーク支保工	番号、鋼アーク支保工種別、間隔、延長
アーク側壁	番号、履工厚、延長
インバート	番号、履工厚、延長
防水工	番号、防水工種別、シート厚、緩衝材の有無、総面積
補修概要	補修年月、契約番号、工事概要
漏水防止工	補修年月、 <del>※2022/04/01より入力不要</del> 契約番号、補修理由、補修内容、補修箇所数



ただし、工事情報の内容確認するために下表の資料について、必要に応じて監督員に提出すること。

資料名	資料の概要
平面図	トンネルの位置を示すもので、トンネル番号を付与したもの。
縦断図	トンネルの縦断線形を示すもので、トンネル番号を付与したもの。
標準横断図	トンネルの横断形状を示すもので、直高を示しトンネル番号を付与したもの。
避難通路平面図	連絡坑等の形状を示した図に、トンネル番号を付与したもの。
防災水系図	排水系統を示した図に、トンネル番号を付与したもの。
その他資料	当該トンネルを将来管理する上で必要なもの。

## 第8編 トンネル

### (3) 平面図

#### (a) 平面図の作成方法

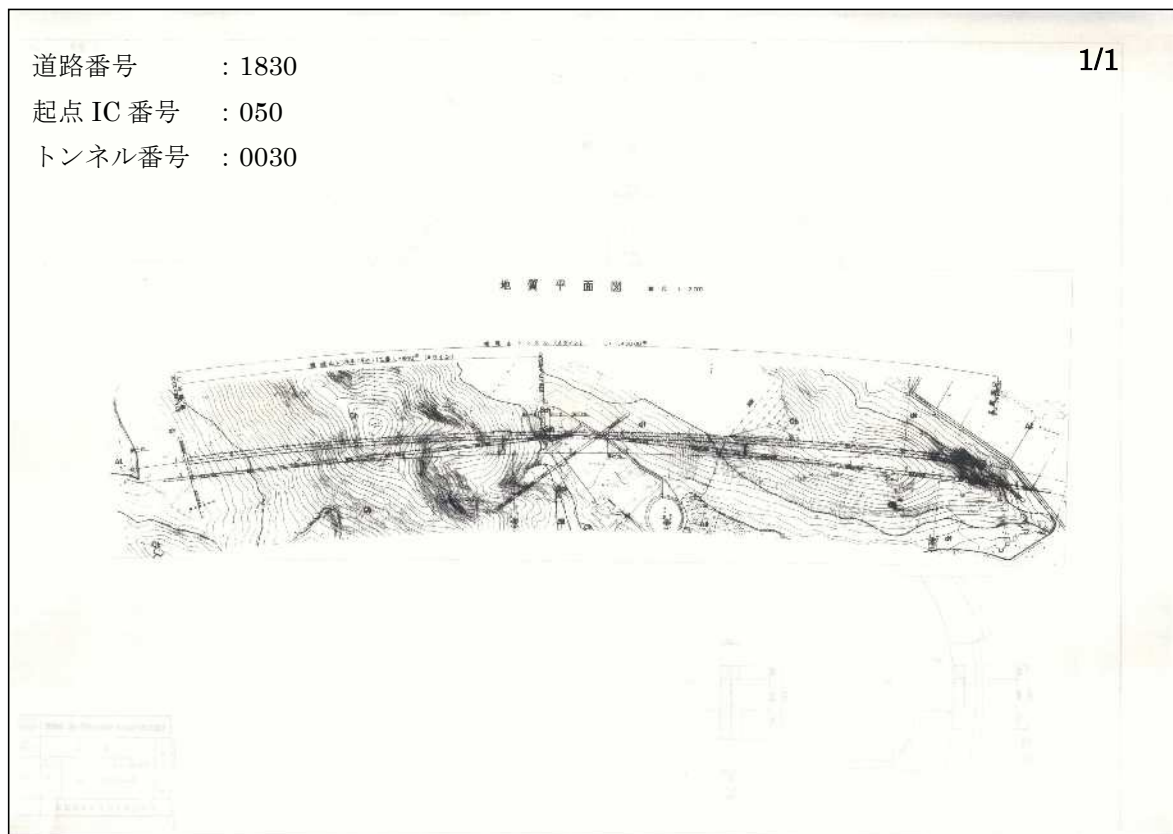
(ア) 1トンネル番号をコードから選択して、わかりやすく記入する。

(イ) 図面は、A3の縮小版とする。

(ウ) 各図面に、道路番号、起点IC番号およびトンネル番号を記入する。

図面の右上に、各トンネル番号毎の枚数を「通し番号／全体枚数」で記入する。

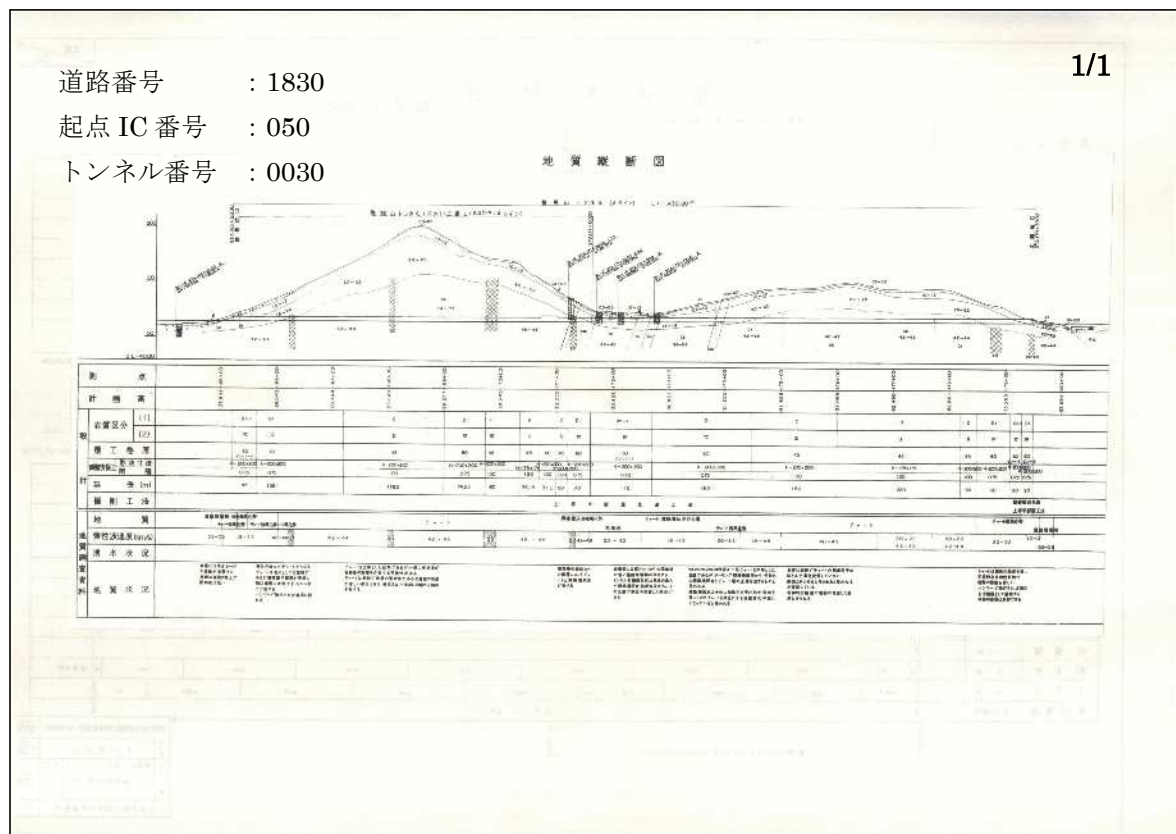
例) 同一のトンネル番号が2枚の平面図に跨る場合は、[1/2]，[2/2]とする。



(4) 縦断面図

(a) 縦断面図の作成方法

- (ア) 図面は、A3 とする。
- (イ) 各図面に、道路番号、起点 IC 番号およびトンネル番号を記入する。
- (ウ) 図面の右上に、「トンネル番号毎の枚数を「通し番号／全体枚数」で記入する。

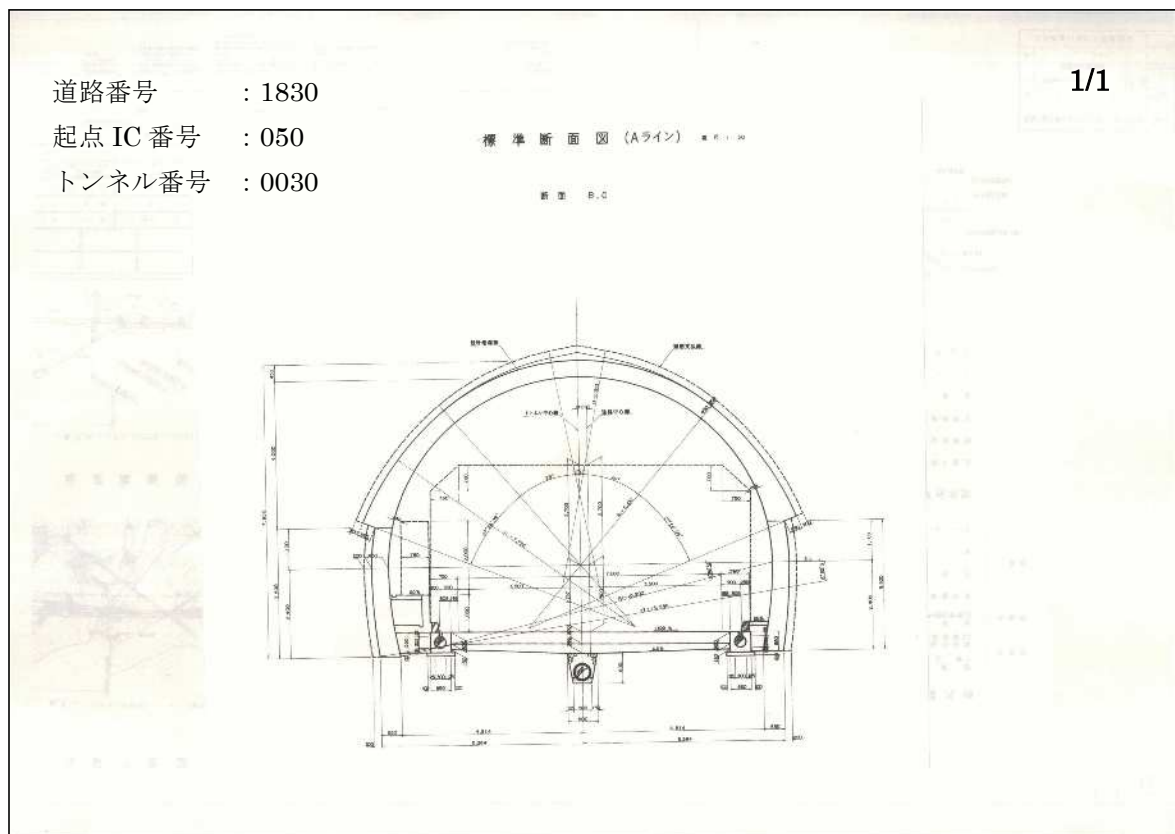


第8編 トンネル

(5) 標準横断面図

(a) 標準横断面図の作成方法

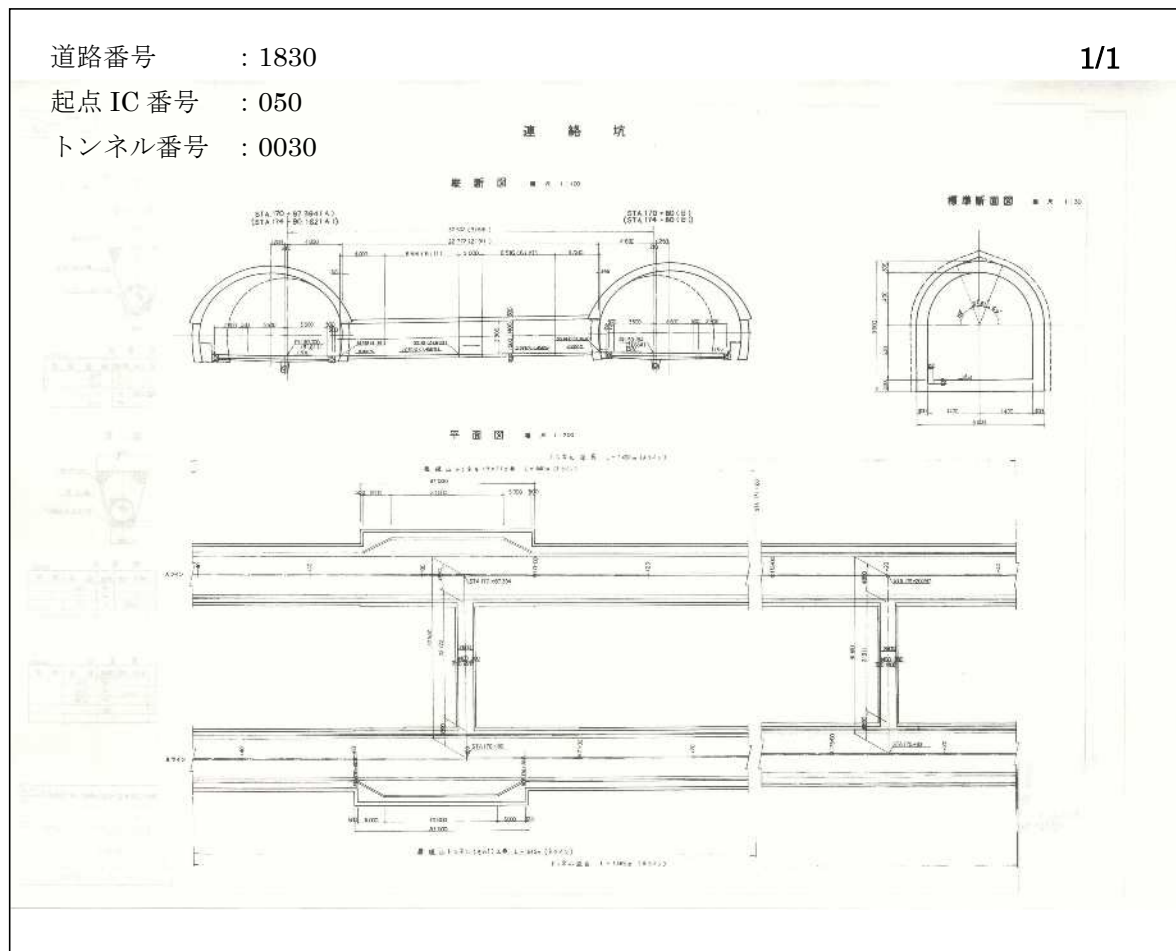
- (ア) 図面は、A3 とする。
- (イ) 各図面に、道路番号、起点 IC 番号及びトンネル番号を記入する。
- (ウ) 図面の右上に、「トンネル番号毎の枚数を「通し番号／全体枚数」で記入する。



(6) 避難通路平面図

(a) 避難通路平面図の作成方法

- (ア) 図面は、A3 とする。
- (イ) 各図面に、道路番号、起点 IC 番号及びトンネル番号を記入する。
- (ウ) 図面の右上に、トンネル番号毎の枚数を「通し番号／全体枚数」で記入する。





### 3. トンネル情報の作成定義

#### 3-1 【削除】基本資料情報

##### 3-1-1 【削除】基本資料情報の作成

##### 3-1-2 【削除】添付ファイルの命名規則

##### 3-1-3 【削除】添付ファイルの作成規則

##### 3-1-4 【削除】平面図

##### 3-1-5 【削除】縦断面図

##### 3-1-6 【削除】標準横断面図

##### 3-1-7 【削除】避難通路平面図

##### 3-1-8 【削除】防災水系図

##### 3-1-9 【削除】その他資料

### 3-2 工事情報

工事で実施したトンネルに関するデータを工事記録収集システムに入力するものである。

#### 3-2-1 トンネル基本情報

当該トンネルの所在地を入力するものである。

##### (1) 支社局

当該トンネルを管理する支社局名をコードから選択して入力する。

建設時で管理する支社局名が未定の場合は、建設工事を担当する支社局名を入力する。

##### (2) 事務所

当該トンネルを管理する管理事務所名をコードから選択して入力する。

建設時で管理事務所名が未定な場合は、工事事務所名を入力する。

##### (3) 道路

当該トンネルが存在する道路名をコードから選択して入力する。

##### (4) トンネル

当該トンネルのトンネル名をコードから選択して入力する。

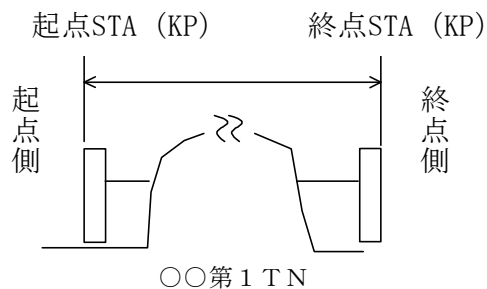
##### (5) STA・KP・NOの測点作成方法

当該トンネル端部（坑口）を設置位置として示すものである。

建設時と補修時（供用後管理段階）では、測点の単位に相違があり、その測点の作成方法と考え方について以下に示す。

#### 【測点の考え方について】

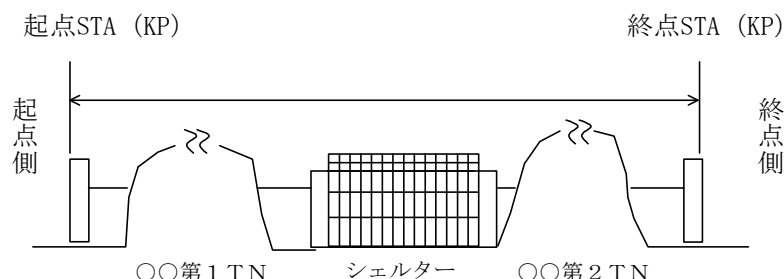
##### (a) トンネル単独の場合





## (b) トンネルとシェルターが連続する場合

トンネルとシェルターが連続する場合は、シェルター部も含めて下図に示すトンネル端部（坑口）の測点（STA及びKP）を入力する。



## (a) 建設時

建設時の測点は、STA を用いるものとするが、KP がわかる場合は、管理\_KP 及び管理\_NO についても作成する。

## (ア) 建設\_STA (自)

当該トンネルの起点側（坑口）測点を入力する。KP 変換時に起点側となるほうを入力。

## (イ) 建設\_STA (至)

当該トンネルの終点側（坑口）測点を入力する。KP 変換時に終点側となるほうを入力。

## (ウ) 建設\_ランプ名

当該トンネルが、存在するランプ名称を A, B, C, D……で入力する。

## (エ) 建設\_NO (自)

当該トンネルがランプに存在する場合において起点側（坑口）測点を入力する。

## (オ) 建設\_NO (至)

当該トンネルがランプに存在する場合において終点側（坑口）測点を入力する。

## (b) 補修時（供用後管理段階）

補修時の測点は、KP を用いるものとする。（供用後管理段階で入力する項目である）

## (ア) 管理\_KP (自)

当該トンネルの起点側（坑口）測点を入力する。

## (イ) 管理\_KP (至)

当該トンネルの終点側（坑口）測点を入力する。

## (ウ) 管理\_ランプ名

当該トンネルが、存在するランプ名称を A, B, C, D……で入力する。

## (エ) 管理\_NO (自)

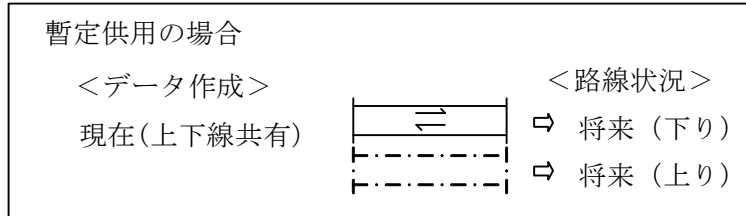
当該トンネルがランプに存在する場合において起点側（坑口）測点を入力する。

## (オ) 管理\_NO (至)

当該トンネルがランプに存在する場合において終点側（坑口）測点を入力する。

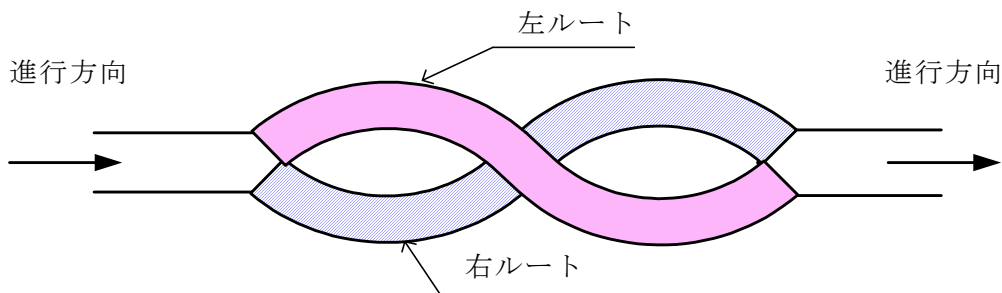
(6) 上下線区分

当該トンネルが存在する現在の上下線区分をコードから選択して入力する。  
 暫定供用の場合は、「上下線共有」を選び入力する。



(7) ルート区分

当該トンネルが存在する現在のルート区分をコードから選択して入力する。



右ルート・左ルート概略図

(8) 完成暫定区分

道路供用時に当該トンネルの使用が、完成か暫定かをコードから選択して入力する。

(9) IC (自)

当該トンネルが存在する 1IC 区間の起点側 IC をコードから選択して入力する。

(10) IC (至)

当該トンネルが存在する 1IC 区間の終点側 IC をコードから選択して入力する。

(11) 建設\_支社局

当該トンネルを建設した支社・局名をコードから選択し入力する。

(12) 建設\_工事事務所

当該トンネルを建設した工事事務所をコードから選択し入力する。

(13) 設置箇所

当該トンネルが存在する設置箇所区分をコードから選択し入力する。

(14) 連絡等施設

当該トンネルが IC・JCT に存在する場合の IC・JCT 番号をコードから選択して入力する。

(15) 休憩施設

当該トンネルが SA・PA・BS・CB に存在する場合の休憩施設等番号をコードから選択して入力する。

(16) 供用年月日

その構造物が実際に使用開始となる年月日を西暦で入力する。(2003/03/31)  
建設時では、供用予定日を入力する。

3-2-2 【削除】 トンネル基本情報資料

3-2-3 トンネル基本情報2

当該トンネルの諸元について示すものである。

(1) 支社局

「3-2-1. トンネル基本情報(1)支社局」で示した支社局名と関連するものをコードより選択し入力する。

(2) 事務所

「3-2-1. トンネル基本情報(2)事務所」で示した事務所名と関連するものをコードより選択し入力する。

(3) 道路

「3-2-1. トンネル基本情報(3)道路」で示した道路名と関連するものをコードより選択し入力する。

(4) トンネル

「3-2-1. トンネル基本情報(4)トンネル」で示したトンネル名と関連するものを入力する。

(5) 建設\_ランプ名

「3-2-1. トンネル基本情報(5)(a)(ウ)建設\_ランプ名」で示した建設時\_ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。

(6) 管理\_ランプ名

「3-2-1. トンネル基本情報(5)(b)(ウ)管理\_ランプ名」で示した管理時\_ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。

(7) 上下線区分

「3-2-1. トンネル基本情報(6)上下線区分」で示した上下線区分と関連するものをコードより選択し入力する。

(8) ルート区分

「3-2-1. トンネル基本情報(7)ルート区分」で示したルート区分と関連するものをコードより選択し入力する。

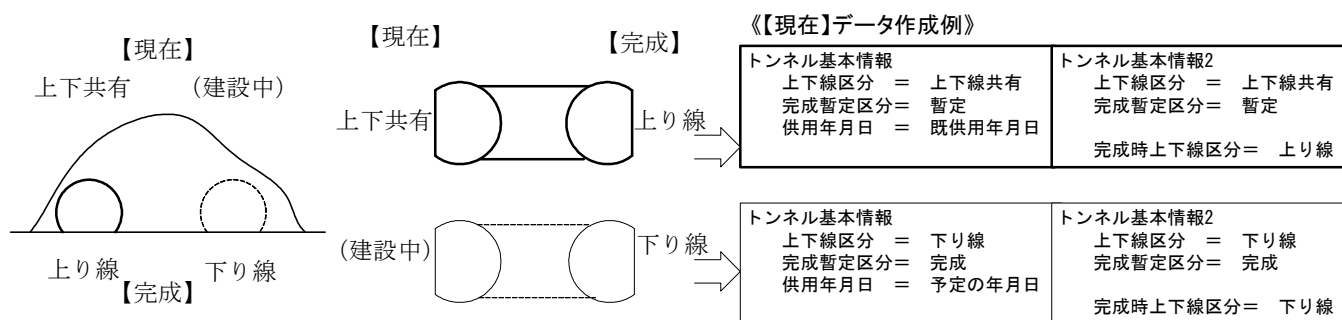
(9) 完成暫定区分

「3-2-1. トンネル基本情報(8)完成暫定区分」で示した完成暫定区分と関連するものをコードより選択し入力する。

(10) 完成時上下線区分

当該トンネルの存在する路線が完成した際の上下線区分をコードから選択して入力する。暫定供用時の上下線区分(ルート区分)は、現在(供用時点)の上下線区分を入力する。

なお、下図の場合は下り線が完成し供用した際に、上り線の上下線区分は【完成】の上り線にデータ修正し、完成暫定区分は完成にする。供用年月日は、既供用年月日のままとする。



(11) 完成時ルート区分

当該トンネルの存在する路線が完成した際のルート区分をコードから選択して入力する。

(12) 車線数

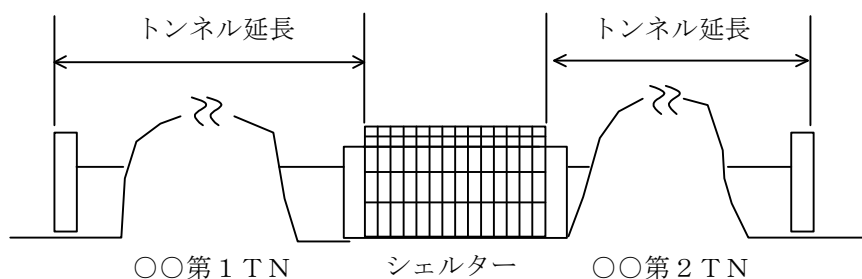
当該トンネルに存在する車線数を入力する。

トンネルは、1チューブあたりの車線数を示すものとし、暫定区間で上下線共1車線の対面通行は2車線とする。

(13) トンネル延長

トンネルの延長は、起点側坑門前面から終点側坑門前面の延長(m)を入力する。

ただし、下図に示すようなトンネルとシェルターが連続する場合は、シェルター部分の延長を除いたトンネルの総延長を入力する。



(14) 進行方向

当該トンネルの進行方向区分をコードから選択して入力する。1チューブ内の車両の通行形態（一方向、対面）を入力する。

**※2022/04/01 より入力不要**

~~(15) 最大土かぶり厚~~

~~当該トンネルの坑体の頂部から地山のかぶり厚が最大厚箇所のその厚さ(m)を入力する。~~

~~(16) 坑口入口の標高起点側~~

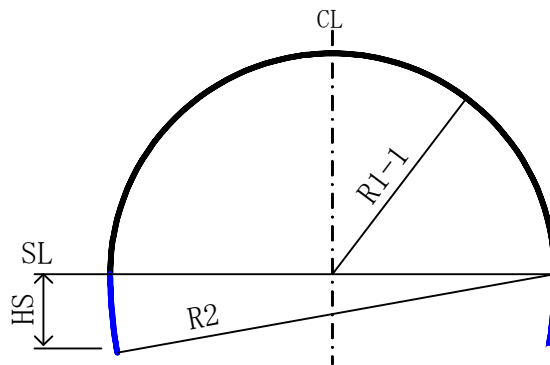
~~坑口入口の路面の計画高(m)を入力する。~~

~~(17) 坑口出口の標高終点側~~

~~坑口出口の路面の計画高(m)を入力する。~~

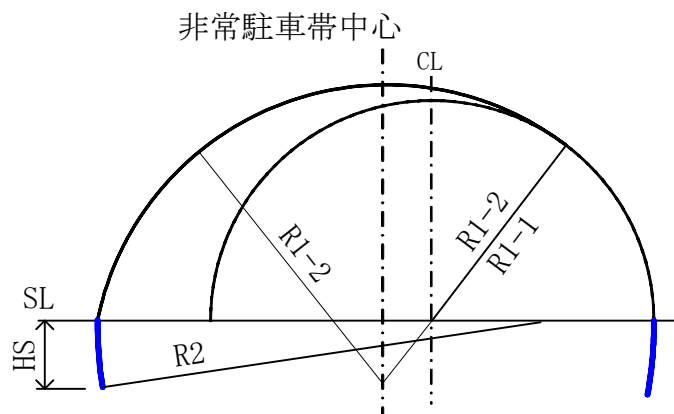
(18) 標準断面種別\_上半半径\_R1(1)

下図の標準断面図の場合、内空の R1-1 を入力する。



(19) 標準断面種別\_上半半径\_R1(2)

上図の標準断面図の場合、内空の R1-2 を入力する。(非常駐車帯等がある場合)



(20) 標準断面種別\_上半半径\_R1(3)

特殊なトンネル（特大型トンネル・2段トンネル等）で、上半半径が R1-1, R1-2 以外に変化する場合に入力する。

(21) 標準断面種別\_下半半径\_R2

標準断面の場合、内空の R2 を入力する。

(22) スプリング高

路面から SL までの高さ (HS) (m) を入力する。

(23) 防災等級

トンネル延長と交通量に応じたトンネル非常用施設設置のための等級区分（AA、A、B、C、D）をコードから選択して入力する。

**※2022/04/01 より入力不要**

~~(24) 主な掘削工法~~

~~当該トンネルの主な掘削工法区分をコードから選択して入力する。~~

(25) 契約番号

当該トンネル工事の工事契約番号を入力する。

3-2-4 付属施設

当該トンネルに設置された監視員通路、側溝、内装板、換気坑 等について示すものである。

(1) 支社局

「3-2-1. トンネル基本情報(1)支社局」で示した支社局名と関連するものをコードより選択し入力する。

(2) 事務所

「3-2-1. トンネル基本情報(2)事務所」で示した事務所名と関連するものをコードより選択し入力する。

(3) 道路

「3-2-1. トンネル基本情報(3)道路」で示した道路名と関連するものをコードより選択し入力する。

(4) トンネル

「3-2-1. トンネル基本情報(4)トンネル」で示したトンネル名と関連するものを入力する。

(5) 建設\_ランプ名

「3-2-1. トンネル基本情報(5)(a)(ウ)建設\_ランプ名」で示した建設時\_ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。

(6) 管理\_ランプ名

「3-2-1. トンネル基本情報(5)(b)(ウ)管理\_ランプ名」で示した管理時\_ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。

(7) 上下線区分

「3-2-1. トンネル基本情報(6)上下線区分」で示した上下線区分と関連するものをコードより選択し入力する。

(8) ルート区分

「3-2-1. トンネル基本情報(7)ルート区分」で示したルート区分と関連するものをコードより選択し入力する。

(9) 完成暫定区分

「3-2-1. トンネル基本情報(8)完成暫定区分」で示した完成暫定区分と関連するものをコードより選択し入力する。



(10) 監視員通路\_走行側\_有無

当該トンネルの走行車線側監視員通路の有無区分をコードから選択して入力する。  
対向、暫定2車線トンネルの走行車線側の区分は下表のとおりとする。

区 分		入力車線側	走行車線側
対 向 ト ン ネ ル			下り線
暫 定 2 車 線	将来上り線となるトンネル		上り線
	将来下り線となるトンネル		下り線

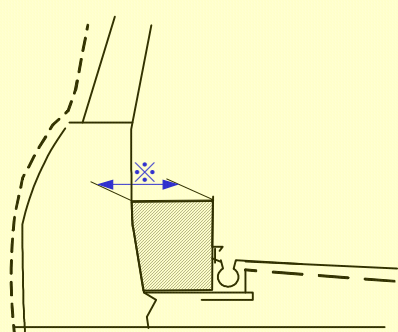
※2022/04/01 より入力不要

~~(11) 監視員通路\_走行側\_幅員~~

~~当該トンネルの走行車線側監視員通路の幅員(m)を入力する。~~

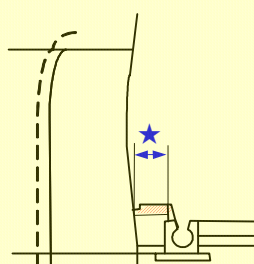
~~幅員は、監視員通路の有無に係わらず建築限界からトンネル壁面までの距離を入力する。~~

※2022/04/01 より参照不要



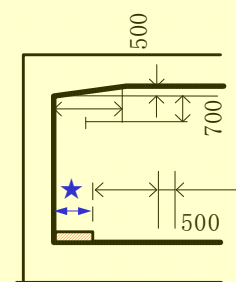
監視員通路 有の場合

※ 印の幅員を記入



監視員通路 無の場合

★ 印の幅員を記入



(12) 監視員通路\_追越側\_有無

当該トンネルの追越車線側監視員通路の有無区分をコードから選択して入力する。  
対向、暫定2車線トンネルの追越車線側の区分は下表のとおりとする。

区 分		入力車線側	追越車線側
対 向 ト ン ネ ル			上り線
暫 定 2 車 線	将来上り線となるトンネル		下り線
	将来下り線となるトンネル		上り線

※2022/04/01 より入力不要

- ~~(13) 監視員通路\_追越側\_幅員~~  
~~当該トンネルの追越車線側監視員通路の幅員(m)を入力する。~~  
~~幅員は、監視員通路の有無に係わらず建築限界からトンネル壁面までの距離を入力する。~~
- ~~(14) 側溝\_U字溝幅~~  
~~当該トンネルの側溝(U字溝)の内空幅(cm)を入力する。~~
- ~~(15) 側溝\_U字溝高さ~~  
~~当該トンネルの側溝(U字溝)の内空高さ(cm)を入力する。~~
- ~~(16) 側溝\_円型水路~~  
~~当該トンネルの側溝(円形水路)の内径(cm)を入力する。~~
- ~~(17) ドレイン・ドレイン区分~~  
~~当該トンネルのドレイン区分をコードから選択して入力する。~~
- ~~(18) ドレイン・サイズ~~  
~~当該トンネルのドレイン・サイズ(cm)を入力する。~~

(19) 内装板\_走行車線側有無

当該トンネルの走行車線側内装板の有無区分をコードから選択して入力する。  
 なお、側壁に設置されている吸音板は、入力の対象とならない。  
 対向、暫定2車線トンネルの走行車線側の区分は下表のとおりとする。

区 分		入力車線側	走行車線側
		対 向 ト ン ネ ル	
暫 定 2 車 線	将来上り線となるトンネル	上り線	
	将来下り線となるトンネル	下り線	

(20) 内装板\_走行車線側\_延長

当該トンネルに設置されている走行車線側内装板の総延長(m)を入力する。

(21) 内装板\_追越車線側有無

当該トンネルの追越車線側内装板の有無区分をコードから選択して入力する。  
 なお、側壁に設置されている吸音板は、入力の対象とならない。  
 対向、暫定2車線トンネルの追越車線側の区分は下表のとおりとする。

区分	入力車線側	追越車線側
対向トンネル		上り線
暫定 2車線	将来上り線となるトンネル	下り線
	将来下り線となるトンネル	上り線

(22) 内装板\_追越車線側\_延長

当該トンネルに設置されている追越車線側内装板の総延長(m)を入力する。

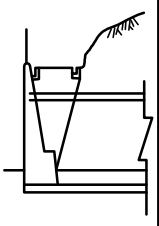
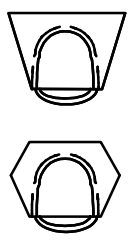
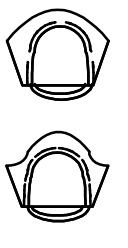
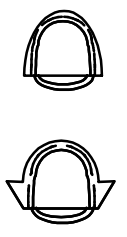
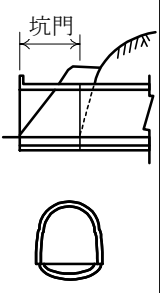
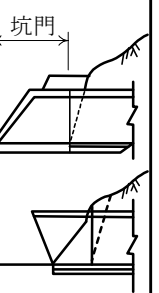
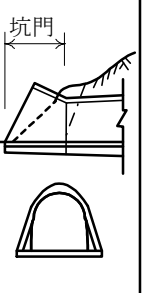
(23) 天井板・有無

当該トンネルの天井板の有無区分をコードから選択して入力する。

(24) 坑門形式・起点側

当該トンネルの起点側の坑門形式区分をコードから選択して入力する。

起点側とはKPが小さい側をいう。

形式 項目	重力型	両壁型		突出型			
	重力・半重力式	ウイング式	アーチウイング式	半突出(パラペット)式	突出式	竹割(逆)式	ベルマウス(逆)式
形状							

トンネル坑門の形式

(25) 坑門形式・終点側

当該トンネルの終点側の坑門形式区分をコードから選択して入力する。

終点側とはKPが大きい側をいう。

※2022/04/01 より入力不要

~~(26) 換気\_水平坑\_有無~~

~~当該トンネルの換気用水平坑の有無区分をコードから選択して入力する。~~

~~(27) 換気\_水平坑\_箇所数~~

~~当該トンネルの換気用水平坑の箇所数を入力する。~~

~~(28) 換気\_水平坑\_内空断面積~~

~~当該トンネルの換気用水平坑の内空断面積(m<sup>2</sup>)を入力する。(最大2つまで入力する。)~~

~~(29) 換気\_水平坑\_延長~~  
**※2022/04/01 より入力不要**

~~当該トンネルの換気用水平坑の延長(m)を入力する。(最大2つまで入力する。)~~

~~(30) 換気\_立坑\_有無~~

~~当該トンネルの換気用立坑の有無区分をコードから選択して入力する。~~

~~(31) 換気\_立坑\_箇所数~~

~~当該トンネルの換気用立坑の箇所数を入力する。~~

~~(32) 換気\_立坑\_内空断面積~~

~~当該トンネルの換気用立坑の内空断面積(m<sup>2</sup>)を入力する。(最大2つまで入力する。)~~

~~(33) 換気\_立坑\_延長~~

~~当該トンネルの換気用立坑の延長(m)を入力する。(最大2つまで入力する。)~~

~~(34) 換気\_斜坑\_有無~~

~~当該トンネルの換気用斜坑の有無区分をコードから選択して入力する。~~

~~(35) 換気\_斜坑\_箇所数~~

~~当該トンネルの換気用斜坑の箇所数を入力する。~~

~~(36) 換気\_斜坑\_勾配~~

~~当該トンネルの換気用斜坑の勾配を入力する。(最大2つまで入力する。)~~

~~(37) 換気\_斜坑\_内空断面積~~

~~当該トンネルの換気用斜坑の内空断面積(m<sup>2</sup>)を入力する。(最大2つまで入力する。)~~

~~(38) 換気\_斜坑\_延長~~

~~当該トンネルの換気用斜坑の延長(m)を入力する。(最大2つまで入力する。)~~

(39) 避難坑\_有無

当該トンネルの避難坑の有無区分をコードから選択して入力する。

(40) 避難坑\_箇所数

当該トンネルの避難坑の箇所数を入力する。

**※2022/04/01 より入力不要**

~~(41) 避難坑\_延長~~

~~当該トンネルの避難坑の延長(m)を入力する。~~

~~※2022/04/01 より入力不要~~  
~~(42) 避難坑\_上半半径 R1~~

~~当該トンネルの避難坑内空の上半半径(m)を入力する。~~

~~(43) 避難坑\_スプリング高さ~~

~~当該トンネルの避難坑内空のスプリング高さ(m)を入力する。~~

(44) 避難連絡坑\_人\_有無

当該トンネルの人用避難連絡坑の有無区分をコードから選択して入力する。

(45) 避難連絡坑\_人\_箇所数

当該トンネルの人用避難連絡坑の箇所数を入力する。

~~※2022/04/01 より入力不要~~

~~(46) 避難連絡坑\_人\_延長~~

~~当該トンネルの人用避難連絡坑の総延長(m)を入力する。~~

~~(47) 避難連絡坑\_人\_上半半径 R1~~

~~当該トンネルの人用避難連絡坑内空の上半半径(m)を入力する。~~

~~(48) 避難連絡坑\_人\_スプリング高~~

~~当該トンネルの人用避難連絡坑内空のスプリング高さ(m)を入力する。~~

(49) 避難連絡坑\_車\_有無

当該トンネルの車用避難連絡坑の有無区分をコードから選択して入力する。

(50) 避難連絡坑\_車\_箇所数

当該トンネルの車用避難連絡坑の箇所数を入力する。

~~※2022/04/01 より入力不要~~

~~(51) 避難連絡坑\_車\_延長~~

~~当該トンネルの車用避難連絡坑の総延長(m)を入力する。~~

~~(52) 避難連絡坑\_車\_上半半径 R1~~

~~当該トンネルの車用避難連絡坑内空の上半半径(m)を入力する。~~

~~(53) 避難連絡坑\_車\_スプリング高~~

~~当該トンネルの車用避難連絡坑内空のスプリング高さ(m)を入力する。~~

(54) 集じん機坑\_有無

当該トンネルの集じん機坑の有無区分をコードから選択して入力する。

(55) 集じん機坑箇所数

当該トンネルの集じん機坑の箇所数を入力する。

**※2022/04/01 より入力不要**

~~(56) 集じん機坑延長~~

~~当該トンネルの集じん機坑の総延長(m)を入力する。~~

~~(57) 集じん機坑上半半径 R1~~

~~当該トンネルの集じん機坑内空の上半半径(m)を入力する。~~

~~(58) 集じん機坑下半半径 R2~~

~~当該トンネルの集じん機坑内空の下半半径(m)を入力する。~~

~~(59) 集じん機坑スプリング高さ~~

~~当該トンネルの集じん機坑内空のスプリング高さ(m)を入力する。~~

~~(60) 避難坑 坑門形式・起点側~~

~~当該トンネルにおける避難坑の起点側の坑門形式をコードから選択して入力する。入力の際は、「3-2-4 附属施設 (24) 坑門形式・起点側」にある図を参照し入力すること。~~

~~(61) 避難坑 坑門形式・終点側~~

~~当該トンネルにおける避難坑の終点側の坑門形式をコードから選択して入力する。~~

## 3-2-5 内装板詳細

当該トンネルに設置した内装板の設置位置、延長、高さ、面積 等に関するデータを入力するものである。

## (1) 支社局

「3-2-1. トンネル基本情報(1)支社局」で示した支社局名と関連するものをコードより選択し入力する。

## (2) 事務所

「3-2-1. トンネル基本情報(2)事務所」で示した事務所名と関連するものをコードより選択し入力する。

## (3) 道路

「3-2-1. トンネル基本情報(3)道路」で示した道路名と関連するものをコードより選択し入力する。

## (4) トンネル

「3-2-1. トンネル基本情報(4)トンネル」で示したトンネル名と関連するものを入力する。

## (5) 建設\_ランプ名

「3-2-1. トンネル基本情報(5)(a)(ウ)建設\_ランプ名」で示した建設時\_ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。

## (6) 管理\_ランプ名

「3-2-1. トンネル基本情報(5)(b)(ウ)管理\_ランプ名」で示した管理時\_ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。

## (7) 上下線区分

「3-2-1. トンネル基本情報(6)上下線区分」で示した上下線区分と関連するものをコードより選択し入力する。

## (8) ルート区分

「3-2-1. トンネル基本情報(7)ルート区分」で示したルート区分と関連するものをコードより選択し入力する。

## (9) 完成暫定区分

「3-2-1. トンネル基本情報(8)完成暫定区分」で示した完成暫定区分と関連するものをコードより選択し入力する。

(10) 建設補修年月

当該内装板の設置若しくは、取替えを実施した年月を西暦で入力する。

(11) 設置区分

当該内装板の設置区分をコードから選択して入力する。

(12) STA・KP・NOの測点作成方法

連続して設置された内装板端部の位置を示すものである。

建設時と補修時（供用後管理段階）では、測点の単位に相違があり、その測点の作成方法について以下に示す。

(a) 建設時

建設時の測点は、STAを用いるものとするが、KPがわかる場合は、管理\_KP及び管理\_NOについても作成する。（建設段階で、入力する項目である）

(ア) 内装板建設\_STA（自）

当該内装板の起点側測点を入力する。KP変換時に起点側となるほうを入力。

(イ) 内装板建設\_STA（至）

当該内装板の終点側測点を入力する。KP変換時に終点側となるほうを入力。

(ウ) 内装板建設\_ランプ名

当該内装板が存在するランプ名称(A, B, C, D, ……)を入力する。

(エ) 内装板建設\_NO（自）

当該内装板がランプに隣接する場合において起点側測点を入力する。（建設段階にて入力する項目である）

(オ) 内装板建設\_NO（至）

当該内装板がランプに隣接する場合において終点側測点を入力する。（建設段階にて入力する項目である）

(b) 補修時（供用後管理段階）

補修時の測点は、KPを用いるものとする。（供用後管理段階で、入力する項目である）

(ア) 内装板管理\_KP（自）

当該内装板の起点側測点を入力する。

(イ) 内装板管理\_KP（至）

当該内装板の終点側測点を入力する。

(ウ) 内装板管理\_ランプ名

当該内装板が存在するランプ名称(A, B, C, D, ……)を入力する。

(エ) 内装板管理\_NO（自）

当該内装板がランプに隣接する場合において起点側測点を入力する。



## (オ) 内装板管理\_N0 (至)

当該内装板がランプに隣接する場合において終点側測点を入力する。

## (13) 延長

当該内装板の延長(m)を入力する。

## (14) 面積

当該内装板の面積(m<sup>2</sup>)を入力する。

## (15) 材質区分

当該内装板の材質区分をコードから選択して入力する。

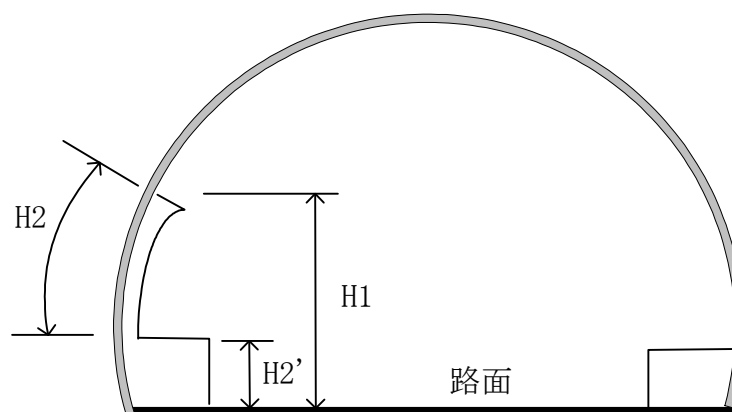
材質が2種類以上ある場合は、主たるものを選択する。

## (16) 下地構造区分

当該内装板の下地構造区分をコードから選択して入力する。(点支持, 縦胴線, 横胴線, 直張り)

## (17) 路面からの高さ

路面からの高さは、H1(m)を入力する。(下図参照)



## (18) 内装板高さ

内装板高さは、弧長(H2) (m)を入力する。(路面からの高さの図参照)

なお、監視員通路の側壁にも内装板が施してある場合は、以下のとおりとする。

材質が同じの場合 H2+H2'のデータを1件、作成する。

材質が異なる場合 H2のデータで1件、H2'のデータで1件、作成する

**※2022/04/01 より入力不要**

~~(19) 補修理由~~

~~当該内装板の補修理由をコードから選択して入力する。~~

~~(20) 補修内容~~

~~当該内装板の補修内容をコードから選択して入力する。~~

(21) 契約番号

当該内装板工事の工事契約番号を入力する。

## ※2022/04/01 より入力不要

~~3-2-6 天井板詳細~~

~~当該トンネルに設置した天井板の設置位置、材質 等に関するデータを入力するものである。~~

~~(1) 支社局~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(1) 支社局」で示した支社局名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(2) 事務所~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(2) 事務所」で示した事務所名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(3) 道路~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(3) 道路」で示した道路名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(4) トンネル~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(4) トンネル」で示したトンネル名と関連するものを入力する。~~

~~(5) 建設ランプ名~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(5)(a)(ウ) 建設ランプ名」で示した建設時ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。~~

~~(6) 管理ランプ名~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(5)(b)(ウ) 管理ランプ名」で示した管理時ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。~~

~~(7) 上下線区分~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(6) 上下線区分」で示した上下線区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(8) ルート区分~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(7) ルート区分」で示したルート区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(9) 完成暫定区分~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(8) 完成暫定区分」で示した完成暫定区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

※2022/04/01 より入力不要

~~(10) 建設補修年月~~

~~当該天井板の設置若しくは、取替えを実施した年月を西暦で入力する。~~

~~(11) STA・KP・NOの測点作成方法~~

~~連続して設置された天井板端部の位置を示すものである。~~

~~建設時と補修時（供用後管理段階）では、測点の単位に相違があり、その測点の作成方法について以下に示す。~~

~~(a) 建設時~~

~~建設時の測点は、STAを用いるものとするが、KPがわかる場合は、管理\_KP及び管理\_NOについても作成する。（建設段階で、入力する項目である）~~

~~(ア) 天井板建設\_STA（自）~~

~~当該天井板の起点側測点を入力する。KP変換時に起点側となるほうを入力。~~

~~(イ) 天井板建設\_STA（至）~~

~~当該天井板の終点側測点を入力する。KP変換時に終点側となるほうを入力。~~

~~(ウ) 天井板建設\_ランプ名~~

~~当該天井板が存在するランプ名称(A, B, C, D, ……)を入力する。~~

~~(エ) 天井板建設\_NO（自）~~

~~当該天井板がランプに隣接する場合において起点側測点を入力する。~~

~~(オ) 天井板建設\_NO（至）~~

~~当該天井板がランプに隣接する場合において終点側測点を入力する。~~

=

~~(b) 補修時（供用後管理段階）~~

~~補修時の測点は、KPを用いるものとする。（供用後管理段階で、入力する項目である）~~

~~(ア) 天井板管理\_KP（自）~~

~~当該天井板の起点側測点を入力する。~~

~~(イ) 天井板管理\_KP（至）~~

~~当該天井板の終点側測点を入力する。~~

~~(ウ) 天井板管理\_ランプ名~~

~~当該天井板が存在するランプ名称(A, B, C, D, ……)を入力する。~~

~~(エ) 天井板管理\_NO（自）~~

~~当該天井板がランプに隣接する場合において起点側測点を入力する。~~

~~(オ) 天井板管理\_NO（至）~~

~~当該天井板がランプに隣接する場合において終点側測点を入力する。~~

~~(12) 材質区分~~

~~当該天井板の材質区分をコードから選択して入力する。~~

~~材質が2種類以上ある場合は、主たるものを選択する。~~

※2022/04/01 より入力不要

~~(13) 補修理由~~

~~当該天井板の補修理由をコードから選択して入力する。~~

~~(14) 補修内容~~

~~当該天井板の補修内容をコードから選択して入力する。~~

~~(15) 契約番号~~

~~当該天井板工事の工事契約番号を入力する。~~

※2022/04/01 より入力不要

~~3-2-7 地質・湧水~~

~~当該トンネルの地質、湧水、地下水に関するデータを入力するものである。~~

~~(1) 支社局~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(1)支社局」で示した支社局名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(2) 事務所~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(2)事務所」で示した事務所名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(3) 道路~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(3)道路」で示した道路名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(4) トンネル~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(4)トンネル」で示したトンネル名と関連するものを入力する。~~

~~(5) 建設ランプ名~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(5)(a)(ウ)建設ランプ名」で示した建設時ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。~~

~~(6) 管理ランプ名~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(5)(b)(ウ)管理ランプ名」で示した管理時ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。~~

~~(7) 上下線区分~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(6)上下線区分」で示した上下線区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(8) ルート区分~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(7)ルート区分」で示したルート区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(9) 完成暫定区分~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(8)完成暫定区分」で示した完成暫定区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

## ※2022/04/01 より入力不要

~~(10) 地質区分~~~~当該トンネルの地質区分をコードから選択して入力する。~~~~地質区分のないものの分類は下記による。(最大10まで)~~~~〔例〕~~~~凝灰質砂岩 → 砂岩~~~~角礫凝灰岩 → 凝灰岩~~~~(11) 延長~~~~当該トンネルの各地質区分の延長(m)を入力する。~~~~同一地質に対して、総延長(m)を入力する。~~~~地質区分の測点及び地質区分の延長は、地質縦断図等よりのスケールアップでよい。~~~~地層が互層になっている場合、互層の延長を2等分してそれぞれの地質延長に加算する。~~~~地質区分の総延長とトンネル延長は一致しなくてもよい。(地質区分が優先)~~~~(最大10まで)~~~~(12) 湧水\_測定年月~~~~当該トンネルの湧水の測定年月を入力する。~~~~(13) 湧水\_入口\_湧水量~~~~進行方向に対して入口側の湧水量を入力する。~~~~湧水量が上下線に区分出来ない場合は、湧水量を等分して上下線別々に入力する。~~~~湧水量が0.5m<sup>3</sup>/分未満の場合、1(m<sup>3</sup>/分)と入力する。~~~~(14) 湧水\_入口\_利用有無~~~~進行方向に対して入口側の湧水利用有無をコードから選択して入力する。~~~~(15) 湧水\_入口\_利用状況~~~~進行方向に対して入口側の湧水利用状況をコードから選択して入力する。~~~~湧水利用状況が複数ある場合は、主たるものを入力する。なお、防災と雪氷に利用されている場合、防災を主とする。また、自然放流水は、「その他」を選択し、その他の理由に「自然放流水による・・・」を入力する。~~~~(16) 湧水\_出口\_湧水量~~~~進行方向に対して出口側の湧水量を入力する。~~~~湧水量が上下線に区分出来ない場合は、湧水量を等分して上下線別々に入力する。~~~~湧水量が0.5m<sup>3</sup>/分未満の場合、1(m<sup>3</sup>/分)と入力する。~~

**※2022/04/01 より入力不要**

~~(17) 湧水\_出口\_利用有無~~

~~進行方向に対して出口側の湧水利用有無をコードから選択して入力する。~~

~~(18) 湧水\_出口\_利用状況~~

~~進行方向に対して出口側の湧水利用状況をコードから選択して入力する。~~

~~湧水利用状況が複数ある場合は、主たるものを入力する。なお、防災と雪氷に利用されている場合、防災を主とする。また、「その他」には自然放流水を含む。~~

~~(19) 地下水\_枯渇の有無~~

~~地下水の枯渇の有無をコードから選択して入力する。~~

~~地下水の枯渇が無い場合、次の項目については「地下水\_支障」「地下水\_支障種別」「地下水\_補償」はブランクとする。~~

~~(20) 地下水\_支障~~

~~地下水の枯渇が有る場合の周辺の支障発生対象をコードから選択して入力する。~~

~~2つ以上の場合は、主たるものを入力する。~~

~~(21) 地下水\_支障種別~~

~~地下水の枯渇が有る場合、支障発生対象の地下水の用途をコードから選択して入力する。~~

~~2つ以上の場合は、主たるものを入力する。~~

~~(22) 地下水\_補償~~

~~地下水の枯渇が有る場合の補償方法をコードから選択して入力する。~~

~~2つ以上の場合は、主たるものを入力する。~~



## 3-2-8 支保工方式

当該トンネルの支保方式、掘削方式に関するデータを入力するものである。

## (1) 支社局

「3-2-1. トンネル基本情報(1)支社局」で示した支社局名と関連するものをコードより選択し入力する。

## (2) 事務所

「3-2-1. トンネル基本情報(2)事務所」で示した事務所名と関連するものをコードより選択し入力する。

## (3) 道路

「3-2-1. トンネル基本情報(3)道路」で示した道路名と関連するものをコードより選択し入力する。

## (4) トンネル

「3-2-1. トンネル基本情報(4)トンネル」で示したトンネル名と関連するものを入力する。

## (5) 建設\_ランプ名

「3-2-1. トンネル基本情報(5)(a)(ウ)建設\_ランプ名」で示した建設時\_ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。

## (6) 管理\_ランプ名

「3-2-1. トンネル基本情報(5)(b)(ウ)管理\_ランプ名」で示した管理時\_ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。

## (7) 上下線区分

「3-2-1. トンネル基本情報(6)上下線区分」で示した上下線区分と関連するものをコードより選択し入力する。

## (8) ルート区分

「3-2-1. トンネル基本情報(7)ルート区分」で示したルート区分と関連するものをコードより選択し入力する。

## (9) 完成暫定区分

「3-2-1. トンネル基本情報(8)完成暫定区分」で示した完成暫定区分と関連するものをコードより選択し入力する。

## 第8編 トンネル

### (10) 番号

掘削進行方向に対して、支保方式・掘削方式の種別が変化する範囲毎に、ユニーク（重複しない）となる番号を2桁までで付与する。

### (11) 支保方式

掘削工法をコードから選択して入力する。（NATM, 矢板工法, 開削工法 等）

### (12) 掘削方式

施工断面分割方式をコードから選択して入力する。（全断面, 上半部, 中壁工法 等）

### (13) 延長

支保方式、掘削方式毎の延長(m)を入力する。

## ※2022/04/01 より入力不要

~~3-2-0 地山等級~~~~当該トンネルの地山等級に関するデータを入力するものである。~~~~(1) 支社局~~~~「3-2-1.トンネル基本情報(1)支社局」で示した支社局名と関連するものをコードより選択し入力する。~~~~(2) 事務所~~~~「3-2-1.トンネル基本情報(2)事務所」で示した事務所名と関連するものをコードより選択し入力する。~~~~(3) 道路~~~~「3-2-1.トンネル基本情報(3)道路」で示した道路名と関連するものをコードより選択し入力する。~~~~(4) トンネル~~~~「3-2-1.トンネル基本情報(4)トンネル」で示したトンネル名と関連するものを入力する。~~~~(5) 建設ランプ名~~~~「3-2-1.トンネル基本情報(5)(a)(ウ)建設ランプ名」で示した建設時ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。~~~~(6) 管理ランプ名~~~~「3-2-1.トンネル基本情報(5)(b)(ウ)管理ランプ名」で示した管理時ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。~~~~(7) 上下線区分~~~~「3-2-1.トンネル基本情報(6)上下線区分」で示した上下線区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~~~(8) ルート区分~~~~「3-2-1.トンネル基本情報(7)ルート区分」で示したルート区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~~~(9) 完成暫定区分~~~~「3-2-1.トンネル基本情報(8)完成暫定区分」で示した完成暫定区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

**※2022/04/01 より入力不要**

~~(10) 番号~~

~~掘削進行方向に対して、地山等級区分が変化する範囲毎に、コネクター（重複しない）となる番号を2桁までで付与する。~~

~~(11) 地山等級区分~~

~~当該トンネルの地山等級区分をコードから選択して入力する。~~

~~(12) 延長~~

~~地山等級毎の延長(m)を入力する。~~

## ※2022/04/01 より入力不要

~~3-2-10 裏込注入工~~

~~当該トンネルで実施した裏込注入工に関するデータを入力するものである。~~

~~裏込注入工を実施しない場合にもデータ入力を行う。~~

~~補修時(管理)でのデータ入力は、「補修概要」で実施する。~~

~~(1) 支社局~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(1)支社局」で示した支社局名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(2) 事務所~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(2)事務所」で示した事務所名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(3) 道路~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(3)道路」で示した道路名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(4) トンネル~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(4)トンネル」で示したトンネル名と関連するものを入力する。~~

~~(5) 建設ランプ名~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(5)(a)(ウ)建設ランプ名」で示した建設時ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。~~

~~(6) 管理ランプ名~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(5)(b)(ウ)管理ランプ名」で示した管理時ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。~~

~~(7) 上下線区分~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(6)上下線区分」で示した上下線区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(8) ルート区分~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(7)ルート区分」で示したルート区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

※2022/04/01 より入力不要

~~(9) 完成暫定区分~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(8)完成暫定区分」で示した完成暫定区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(10) 番号~~

~~掘削進行方向に対して、裏込注入種別が変化する範囲毎に、コニータ（重複しない）となる番号を付与する。~~

~~(11) 裏込注入種別~~

~~裏込注入種別をコードから選択して入力する。~~

~~「3-2-8. 支保工方式(11)支保方式」で示した支保種別がNATMの場合は基本的に裏込注入を行わないので「なし」を入力する。~~

~~(12) 数量~~

~~裏込注入種別の数量（ $m^3$ ）を入力する。~~

~~「3-2-8. 支保工方式(11)支保方式」で示した支保種別がNATMの場合は基本的に裏込注入を行わないので「0」を入力する。~~

## ※2022/04/01 より入力不要

~~3-2-11 吹付けコンクリート~~

~~当該トンネルで実施した吹付けコンクリートに関するデータを入力するものである。~~

~~(1) 支社局~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(1)支社局」で示した支社局名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(2) 事務所~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(2)事務所」で示した事務所名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(3) 道路~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(3)道路」で示した道路名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(4) トンネル~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(4)トンネル」で示したトンネル名と関連するものを入力する。~~

~~(5) 建設ランプ名~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(5)(a)(ウ)建設ランプ名」で示した建設時ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。~~

~~(6) 管理ランプ名~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(5)(b)(ウ)管理ランプ名」で示した管理時ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。~~

~~(7) 上下線区分~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(6)上下線区分」で示した上下線区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(8) ルート区分~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(7)ルート区分」で示したルート区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(9) 完成暫定区分~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(8)完成暫定区分」で示した完成暫定区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

※2022/04/01 より入力不要

~~(10) 番号~~

~~掘削進行方向に対して、吹付けコンクリート厚が変化する範囲毎に、コニーク（重複しない）となる番号を2桁までで付与する。~~

~~(11) 吹付厚~~

~~連続する吹付けコンクリート厚が変化する範囲毎に吹付けコンクリート厚(cm)を入力する。~~

~~(12) 延長~~

~~連続する吹付けコンクリート厚が変化する範囲毎に吹付けコンクリート延長(m)を入力する。~~



## ※2022/04/01 より入力不要

~~3-2-12 ロックボルト~~

~~当該トンネルで実施したロックボルトに関するデータを入力するものである。~~

~~(1) 支社局~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(1)支社局」で示した支社局名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(2) 事務所~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(2)事務所」で示した事務所名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(3) 道路~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(3)道路」で示した道路名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(4) トンネル~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(4)トンネル」で示したトンネル名と関連するものを入力する。~~

~~(5) 建設ランプ名~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(5)(a)(ウ)建設ランプ名」で示した建設時ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。~~

~~(6) 管理ランプ名~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(5)(b)(ウ)管理ランプ名」で示した管理時ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。~~

~~(7) 上下線区分~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(6)上下線区分」で示した上下線区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(8) ルート区分~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(7)ルート区分」で示したルート区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(9) 完成暫定区分~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(8)完成暫定区分」で示した完成暫定区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

**※2022/04/01 より入力不要**

~~(10) 番号~~

~~掘削進行方向に対して、ロックボルト種別が変化する範囲毎に、コーナーク（重複しない）となる番号を付与する。~~

~~(11) ロックボルト種別~~

~~連続するロックボルト種別及び長さが増える範囲毎に、ロックボルトの種別を入力する。ロックボルト種別及び長さが複数有る場合は、同種別毎に長さ・本数が入力できるようにデータを複数分作成する。（ロックボルト種別毎に、複数件データを作成する）~~

~~(12) 長さ~~

~~連続するロックボルト種別が増える範囲毎に長さ(m)を入力する。  
同一支保パターン内に種別や長さが違う場合は、各々番号を付けて入力する。~~

~~(13) 本数~~

~~連続するロックボルト種別及び長さ(m)が増える範囲毎に本数を入力する。~~

## ※2022/04/01 より入力不要

~~3-2-13 鋼アーチ支保工~~

~~当該トンネルで実施した鋼アーチ支保工に関するデータを入力するものである。~~

~~(1) 支社局~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(1) 支社局」で示した支社局名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(2) 事務所~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(2) 事務所」で示した事務所名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(3) 道路~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(3) 道路」で示した道路名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(4) トンネル~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(4) トンネル」で示したトンネル名と関連するものを入力する。~~

~~(5) 建設ランプ名~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(5)(a)(ウ) 建設ランプ名」で示した建設時ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。~~

~~(6) 管理ランプ名~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(5)(b)(ウ) 管理ランプ名」で示した管理時ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。~~

~~(7) 上下線区分~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(6) 上下線区分」で示した上下線区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(8) ルート区分~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(7) ルート区分」で示したルート区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(9) 完成暫定区分~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(8) 完成暫定区分」で示した完成暫定区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

※2022/04/01 より入力不要

~~(10) 番号~~

~~掘削進行方向に対して、鋼アーチ支保工種別が変化する範囲毎に、コネクタ（重複しない）となる番号を2桁まで付与する。~~

~~(11) 鋼アーチ支保工種別~~

~~同一で連続する鋼アーチ支保工種別が変化する範囲毎に種別を選択する。~~

~~(12) 間隔~~

~~同一で連続する鋼アーチ支保工種別が変化する範囲毎に、設置間隔(cm)を入力する。~~

~~(13) 延長~~

~~同一で連続する鋼アーチ支保工種別が変化する範囲毎に、設置延長(m)を入力する。~~

## ※2022/04/01 より入力不要

~~3-2-14 アーチ側壁~~

~~当該トンネルで実施したアーチ側壁に関するデータを入力するものである。~~

~~(1) 支社局~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(1)支社局」で示した支社局名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(2) 事務所~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(2)事務所」で示した事務所名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(3) 道路~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(3)道路」で示した道路名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(4) トンネル~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(4)トンネル」で示したトンネル名と関連するものを入力する。~~

~~(5) 建設ランプ名~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(5)(a)(ウ)建設ランプ名」で示した建設時ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。~~

~~(6) 管理ランプ名~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(5)(b)(ウ)管理ランプ名」で示した管理時ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。~~

~~(7) 上下線区分~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(6)上下線区分」で示した上下線区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(8) ルート区分~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(7)ルート区分」で示したルート区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(9) 完成暫定区分~~

~~「3-2-1.トンネル基本情報(8)完成暫定区分」で示した完成暫定区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

※2022/04/01 より入力不要

~~(10) 番号~~

~~掘削進行方向に対して、アーチ側壁コンクリートまたは覆工の厚さが変化する範囲毎に、コニーク（重複しない）となる番号を2桁までで付与する。~~

~~(11) 覆工厚~~

~~同一で連続する側壁コンクリートの厚さが変化する範囲毎に、厚さ(cm)を入力する。  
矢板工法で、アーチ部と側壁部の厚が異なる場合は、アーチ部の覆工厚を入力する。  
NATM工法の場合は、二次覆工厚を入力する。~~

~~(12) 延長~~

~~同一で連続する側壁コンクリートの厚さが変化する範囲毎に、延長(m)を入力する。~~

## ※2022/04/01 より入力不要

~~3-2-15 インバート~~~~当該トンネルに設置したインバートに関するデータを入力するものである。~~~~(1) 支社局~~~~「3-2-1. トンネル基本情報(1)支社局」で示した支社局名と関連するものをコードより選択し入力する。~~~~(2) 事務所~~~~「3-2-1. トンネル基本情報(2)事務所」で示した事務所名と関連するものをコードより選択し入力する。~~~~(3) 道路~~~~「3-2-1. トンネル基本情報(3)道路」で示した道路名と関連するものをコードより選択し入力する。~~~~(4) トンネル~~~~「3-2-1. トンネル基本情報(4)トンネル」で示したトンネル名と関連するものを入力する。~~~~(5) 建設ランプ名~~~~「3-2-1. トンネル基本情報(5)(a)(ウ)建設ランプ名」で示した建設時ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。~~~~(6) 管理ランプ名~~~~「3-2-1. トンネル基本情報(5)(b)(ウ)管理ランプ名」で示した管理時ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。~~~~(7) 上下線区分~~~~「3-2-1. トンネル基本情報(6)上下線区分」で示した上下線区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~~~(8) ルート区分~~~~「3-2-1. トンネル基本情報(7)ルート区分」で示したルート区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~~~(9) 完成暫定区分~~~~「3-2-1. トンネル基本情報(8)完成暫定区分」で示した完成暫定区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

※2022/04/01 より入力不要

~~(10) 番号~~

~~掘削進行方向に対して、インバート部分の厚さが変化する範囲毎に、ユニータ（重複しない）となる番号を2桁までで付与する。~~

~~(11) 覆工厚~~

~~同一で連続するインバート部分の厚さが変化する範囲毎に、厚さ(cm)を入力する。~~

~~(12) 延長~~

~~同一で連続するインバート部分の厚さが変化する範囲毎に、延長(m)を入力する。~~



## ※2022/04/01 より入力不要

~~3-2-16 防水工~~

~~当該トンネルで実施した防水工に関するデータを入力するものである。~~

~~(1) 支社局~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(1) 支社局」で示した支社局名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(2) 事務所~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(2) 事務所」で示した事務所名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(3) 道路~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(3) 道路」で示した道路名と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(4) トンネル~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(4) トンネル」で示したトンネル名と関連するものを入力する。~~

~~(5) 建設ランプ名~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(5)(a)(ウ) 建設ランプ名」で示した建設時ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。~~

~~(6) 管理ランプ名~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(5)(b)(ウ) 管理ランプ名」で示した管理時ランプ名(A, B, C, D, …)と関連するものを選択して入力する。~~

~~(7) 上下線区分~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(6) 上下線区分」で示した上下線区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(8) ルート区分~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(7) ルート区分」で示したルート区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

~~(9) 完成暫定区分~~

~~「3-2-1. トンネル基本情報(8) 完成暫定区分」で示した完成暫定区分と関連するものをコードより選択し入力する。~~

**※2022/04/01 より入力不要**

~~(10) 番号~~

~~掘削進行方向に対して、防水工種別が変化する範囲毎及び緩衝材有無毎に、コネク  
(重複しない) となる番号を2桁までで付与する。~~

~~(11) 防水工種別~~

~~同一で連続する防水シートの種別をコードから選択する。~~

~~(12) シート厚~~

~~同一で連続する防水シートの厚さ(mm)を入力する。なお、防水シートが2層以上にな  
っている場合は合計の厚さを記入し、使用材料が異なる場合は主たるものを入力する。  
防水工種別が困難な場合は、使用材料の厚さにより以下のように分類する。~~

**※2022/04/01 より参照不要**

EVAシート：酢酸ビニル共重合体 (エチレン、酢酸ビニル)	0.4～1.5mm
PVAシート：プラスチック系のポリ塩化ビニル	0.8～3.0mm
PEシート：ポリエチレン	1.0～1.5mm

**※2022/04/01 より入力不要**

~~(13) 緩衝材の有無~~

~~防水シートの裏面に、緩衝材使用の有無をコードから選択する。~~

~~(14) 総面積~~

~~同一で連続する防水シート且つ、緩衝材有無毎の総面積(m<sup>2</sup>)を入力する。~~

## 3-2-17 補修概要

当該トンネルで実施した補修工事に関する概要を入力するものである。

## (1) 支社局

当該トンネルを管理する支社局名をコードから選択して入力する。

## (2) 事務所

当該トンネルを管理する事務所名をコードから選択して入力する。

## (3) 道路

当該トンネルが存在する道路名をコードから選択して入力する。

## (4) トンネル

当該トンネルのトンネル名をコードから選択して入力する。

## (5) 建設\_ランプ名

当該トンネルが、存在する建設時のランプ名称を A, B, C, D……で入力する。

## (6) 管理\_ランプ名

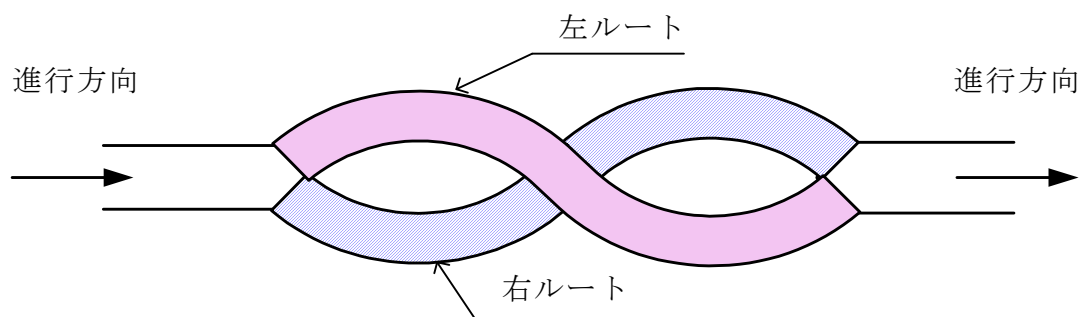
当該トンネルが、存在する管理時のランプ名称を A, B, C, D……で入力する。

## (7) 上下線区分

当該トンネルが存在する現在の上下線区分をコードから選択して入力する。

## (8) ルート区分

当該トンネルが存在する現在のルート区分をコードから選択して入力する。



右ルート・左ルート概略図

## (9) 完成暫定区分

当該トンネルが存在する道路供用時の完成か暫定区分をコードから選択して入力する。

## 第8編 トンネル

(10) 補修年月

補修を実施し完了した年月を入力する。

(11) 契約番号

当該トンネル補修工事の工事契約番号を入力する。

(12) 工事概要

当該トンネルの補修内容について、全角 100 文字までで入力する。

### 3-2-18 【削除】 トンネル補修情報資料

## ※2022/04/01 より入力不要

~~3-2-10 漏水防止工~~

~~当該トンネルの補修工事で漏水防止工を実施した際の概要を入力するものである。~~

~~(1) 支社局~~

~~「3-2-17. 補修概要(1) 支社局」で示した支社局名と関連するものをコードより選択し  
入力する。~~

~~(2) 事務所~~

~~「3-2-17. 補修概要(2) 事務所」で示した事務所名と関連するものをコードより選択し  
入力する。~~

~~(3) 道路~~

~~「3-2-17. 補修概要(3) 道路」で示した道路名と関連するものをコードより選択し入力  
する。~~

~~(4) トンネル~~

~~「3-2-17. 補修概要(4) トンネル」で示したトンネル名と関連するものを入力する。~~

~~(5) 建設ランプ名~~

~~「3-2-17. 補修概要(5) 建設ランプ名」で示した建設時ランプ名(A, B, C, D...)と関連  
するものを選択して入力する。~~

~~(6) 管理ランプ名~~

~~「3-2-17. 補修概要(6) 管理ランプ名」で示した管理時ランプ名(A, B, C, D...)と関連  
するものを選択して入力する。~~

~~(7) 上下線区分~~

~~「3-2-17. 補修概要(7) 上下線区分」で示した上下線区分と関連するものをコードより  
選択し入力する。~~

~~(8) ルート区分~~

~~「3-2-17. 補修概要(8) ルート区分」で示したルート区分と関連するものをコードより  
選択し入力する。~~

~~(9) 完成暫定区分~~

~~「3-2-17. 補修概要(9) 完成暫定区分」で示した完成暫定区分と関連するものをコード  
より選択し入力する。~~

※2022/04/01 より入力不要

~~(10) 補修年月~~

~~「3-2-17. 補修概要(10) 補修年月」で示した補修年月と関連するものを選択し入力する。~~

~~(11) 補修理由~~

~~補修理由をコードから選択して入力する。~~

~~(12) 補修内容~~

~~補修内容をコードから選択して入力する。~~

~~(13) 補修箇所数~~

~~補修箇所数を入力する。~~